

平成26年度秋田県養護教諭研究協議会 学校保健ゼミナール 開催概要

日 時 : 2014年8月1日 金曜日
会 場 : 秋田県児童会館 (秋田市山王中島町1-2)
対 象 者 : 秋田県内の国・公・私立学校・園に勤務する養護教諭及び養護職員、講師
参 加 者 : 338名
講演共催 : 日本子宮内膜症啓発会議、バイエル薬品株式会社

秋田県内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に勤務する養護教諭・講師を対象に、講演『女性アスリートにおける月経対策の重要性』(演者: 能瀬さやか)では女性アスリートに多い疾患と治療・ドーピングの基礎知識の紹介に加え、月経周期とコンディションへの影響等から産婦人科受診を勧めるタイミングを示し、『すこやかな人生を送るための月経とのつきあい方』(講師: 百枝幹雄)ではライフステージからみた月経とのつきあい方と月経トラブルを放置することによる将来のトラブルにまで目を向けて、早期からの医療介入と、本人だけでなくその家族、指導者、社会の理解が重要であると講演した。

【プログラム】

10:15～11:05

【講演1】 『女性アスリートにおける月経対策の重要性』

能瀬さやか (国立スポーツ科学センターメディカルセンター 医師 /
日本子宮内膜症啓発会議 実行委員)

11:05～11:55

【講演2】 『すこやかな人生を送るための月経とのつきあい方』

百枝幹雄 (聖路加国際病院 副院長 /
日本子宮内膜症啓発会議 実行委員長)

配布資料: 講演スライド資料、JECIE中高生向け啓発冊子、成人女性向け啓発冊子、啓発冊子2種(バイエル薬品提供)

